

いずみっこだより



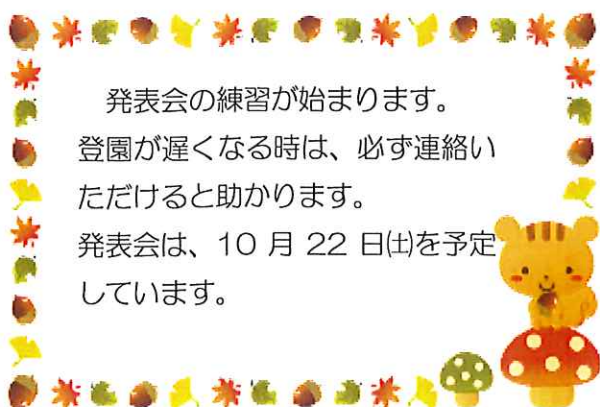
令和4年9月 南今泉保育園

外に出ればまだまだ汗ばむ季節ですが、朝夕の空の色や肌に触れる風に、どことなく季節の移り変わりを感ずるところになりました。プールや水遊びを通して自信をつけた子ども達、次は発表会に向けて少しずつ取り組んでいます。

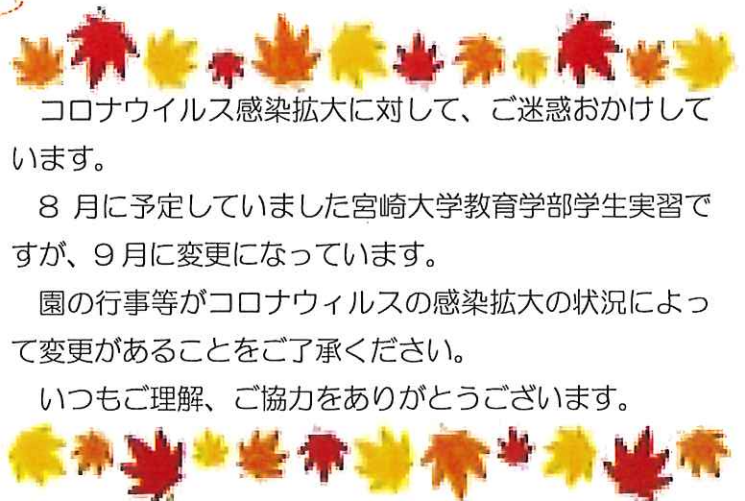
行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				1 スポーツ教室 年中、年長児 (体操服)	2 安全点検 工コ活動	3
4	5	6	7 避難訓練 (風水害) 緊急対応訓練	8 英語遊び 年中、年長児 (体操服上)	9 誕生会 身体計測	10
11	12	13 ダンス教室 年長児 (体操服)	14 交通指導	15 スポーツ教室 年少、年長児 (体操服)	16	17
宮崎大学看護科学生実習 13~16日						
18	19 敬老の日	20	21	22 文化センター 製作 (年長児) (9:30~11:00)	23 秋分の日	24
25	26	27 絵画教室 年中、年長児	28 発表会予行練習	29 ダンス教室 年長児 (体操服)	30	
宮崎大学教育学部学生実習 26日~28日						

お知らせ



発表会の練習が始まります。
登園が遅くなる時は、必ず連絡いただくと助かります。
発表会は、10月22日(土)を予定しています。



コロナウイルス感染拡大に対して、ご迷惑おかけしています。

8月に予定していました宮崎大学教育学部学生実習ですが、9月に変更になっています。

園の行事等がコロナウイルスの感染拡大の状況によって変更があることをご了承ください。

いつもご理解、ご協力をありがとうございます。



月



ひよこぐみ だより



保育目標

○夏の疲れや気候の変化に留意しながら心身ともにゆったりと過ごす。

○遊びや生活の中で友だちや保育士と一緒に体を動かし探索活動を楽しむ。

子どもの様子

☆暑い日が多かった8月。水遊びや泥んこ遊び、シャボン玉、夏祭りごっこと夏の遊びを満喫したひよこ組さんは心身ともにたくましくなりました。寝返りや這い這い、伝え歩きなどでの行動範囲も広がり、今まで以上に探索活動を楽しんでいます。

楽しかった 水遊び！

・最初は顔に水がかかると嫌がったり、泣いていた子ども達でしたが、日に日に水遊びが楽しくなってきたようで、今では自らカップ容器やジョウロを取り、水を入れたり、こぼしたりしながら遊び楽しんでました。

また、水面をバンバンと叩いては、顔などに水がかかっても泣いたりすることなく遊ぶ姿が見られるようになりました。



おねがい!!

◎まだ、まだ暑い日が続き汗をかきますので活動後はシャワーを行いたいと思います。

引き続きフェイスタオル1枚とお着替えを多めに持ってきて下さい。(連絡帳の記入を忘れずに)

◎体調面や気になるなどがありましたら、お気軽に登園時か連絡帳でお知らせ頂けると助かります。





うさぎ組だより



保育目標

☆保育者や友だちと一緒に、曲に合わせて踊ったり、体をたくさん動かす遊びを楽しむ。

☆夏の疲れや体調の変化に留意して、生活リズムを整えて元気に過ごす。



お願い

○水遊びは終了しましたが、まだまだ暑い日が続き外遊び等で汗をかくので、シャワーをしていこうと思います。○、×のチェックをコドモンで引き続き記入をお願いします。

○体調を崩しやすい時期です。気づいたことがありましたら、いつでもお知らせください。

お知らせ

○10月22日(土曜日)は発表会です。少しずつ練習を遊びの中に取り入れてます。楽しく練習をしていますが、見られていると分かれると照れたり、止めてしまったりしています。準備して頂く物がある時は、ご連絡をさせていただきます。ご協力をお願い致します。



うさぎさんニュース

お友達との玩具遊びなどをを通して、真似をして同じ物を作ってみたり、工夫してみたりと、しっかりと考えながら作り上げて行く姿がよく見られるようになりました。使っている玩具が足りない時は探しに行き「あった！！」と言って続きに取りかかり、そばで様子を見ているお友達が見つけて持って来て助けてくれたりと仲間意識が芽生えてきています。同年齢(横の関係)ならではの経験ですね。

水遊びでは、笑顔で楽しんでいるお友達もいれば、怖がってしまうお友達もいました。沢山経験していくうちに、怖がっていたお友達が水をバケツにくんで足にかけてくれたり、手を洗わせてくれたりしてみんなが楽しむ姿が増えていました。そんな笑顔を写真に撮ろうとすると真顔になってしまううさぎ組さんでした。





- 保育目標**
- 散歩や戸外遊びを通して秋の自然に親しみ、興味や関心を持つ。
 - 生活発表会に向けて楽しみながら練習を頑張る。

おわがい

○プール遊びは終わりましたが、水遊びやシャワーは今月も行いたいと思います。着替えとタオルの準備をよろしくお願ひいたします。

○コドモンでの戸外遊び、シャワー欄の○×のチェックを引き続き記入をお願いします。

○体調を崩しやすい時期です。気づいたことがありましたら、いつでもお知らせください。



おしらせ

○10月22日(土)は発表会です。ダンスや劇の練習を少しずつ遊びの中に取り入れています。

○準備して頂くものがあるときは、ご連絡をさせていただきます。ご協力をお願い致します。





ぞうぐみだより 9月

保育目標

- 発表会に向けて、友達と一緒に意欲的に活動に取り組む。
- 夏から秋への季節の移り変わりに気付く。



夏は開放的な遊びや製作をダイナミックに楽しみました！

今、夏の昆虫（カブトムシ、クワガタ、セミ）にも興味津々の子どもたちです。

10月の発表会に向けて少しずつ練習もはじめました。子どもたちは、去年の年長の姿に憧れて期待感を持ち、意欲的に活動に参加しています。台詞の練習など、ご家庭でもご協力お願いすることがあるかと思いますがよろしくお願いします。



ボディペインティングでダイナミックに描いたよ！



おねがい

- ・引き続きコドモンにて**健康チェック**を宜しくお願いします。
- ・汗をかくのでシャワーをします。**フェスタオル**を毎日持たせてください。
- ・活動にすぐ入れるよう、なるべく**9時までの登園**よろしくお願いします。



げんきだより



令和4年9月号



防災週間(8月30日~9月5日)

9月1日は防災の日です。園では、地震や火災、風水害などに備え毎月避難訓練を実施しています。ご家庭でも、火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、避難場所の確認、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机などの下に隠れるなど、日頃からお話をして緊急時に備えるようにしましょう。また、もしもの時に備え、リュックサックの中に防災グッズを用意しておくといいですね。

<防災リュックの中に用意しておくの良いもの>

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 保存水(5~7年保存水) | <input type="checkbox"/> タオル |
| <input type="checkbox"/> 非常食 | <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> ラジオ | <input type="checkbox"/> ラップ |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | (止血、食器の代わりに使えます) |
| <input type="checkbox"/> ホイッスル(助けを呼ぶ時などに) | <input type="checkbox"/> レインコート(防寒用にも) |
| <input type="checkbox"/> 簡易トイレ | <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ(低刺激) |
| <input type="checkbox"/> 絆創膏、消毒薬、包帯、ガーゼなど | |



- ・毎日飲まなければならない**お薬**も、すぐに持ち出せるようにしておきましょう。
- ・アレルギー体質の子どもさんは、**食物アレルギーに対応したの非常食**を備えておきましょう。
- ・小さな子どもさんの場合はミルク、哺乳瓶、オムツ、おしりふき、お菓子なども準備しておきましょう。



新型コロナウイルス感染症について

小児は無症状者や軽症が多いとされていましたが、オミكرون株が流行するようになって、**発熱、のどの痛み**を訴える子どもさんが増加し、また、熱性けいれんやクループ(犬が吠えるような咳など)がみられる症例も増加しています。

園では、換気や、接触感染対策としての消毒を行ったり、子どもさんに手洗いのやり方を伝えたりと、様々な対策を行っていますが、マスクについては、熱中症予防や、お子さんの年齢として着用が難しい場合があります。

子どもさんの体調が普段と違う場合や、感染の不安がある場合は園の方にご相談ください。園での感染拡大防止対策のため、ご協力のほど、よろしくお願いします。

感染症情報

胃腸炎、ヒトメタニューモウイルス感染症、手足口病・アデノウイルス・ヘルパンギーナの報告がありました。

ヒトメタニューモウイルス感染症は、RSウイルス感染症と同様に、乳児の急性細気管支炎や肺炎の原因となり、免疫低下の状態では重症化することがあります。ひどい咳や息を吐くときにゼーゼー、ヒューヒュー等の喘息のような音がするときにはすぐに医療機関に相談しましょう。

また、呼吸器症状以外にも、いつもと行動が違ったり、言動が妙に変であったりなどの症状がみられた場合も、重症化につながるおそれがありますので、ためらわずに医療機関に相談、または受診をしましょう。

